

センター活動登録団体レポート

NPO 法人 親と教員の会 こどものそ

子育ての主権は親であるという教育理念の元、親と教員と一緒に経営・運営をし、子どもが主体的に活動できる認可外保育施設です。親と子が共に育つための事業（幼稚園部門）と、子育て支援事業として、未就園の地域の親子が遊びに来る「親と子のふれあい広場」を開催しています。

高岡 DV 被害者自立支援基金 パサパ

DV問題は社会認知も進んでいますが、未だ被害は深刻で、また子どもへの影響も重大です。誰もが安心して暮らせる、何事も暴力で解決しない社会を目指して、私たちにできることでの支援活動も11年目に入りました。

新日本婦人の会 高岡支部

いわさきちひろ、平塚らいてうらが女性と子どもらの命・くらしを守ろうと1962年に結成した団体で、高岡支部は50年になります。人生を豊かに！と小物づくり・合唱・山歩きなどのサークル活動が盛んで、最近は健康マージャンが人気です。

まちの福祉しらべ隊

年老いても自分らしく暮らしたい！の思いで、特養ホームの聞き取り調査から活動が始まりました。現在、3.11震災事故の影響や子どもたちを取巻く環境の変化等を学び、次世代への責任として共感する仲間を拡げています。

センター・登録団体等の活動や講座などの予定

2月

- 17日(日) 市民企画講座(企画:多職種ネットワーク高岡)「女性たちによる無料相談会」第2回
- 19日(火) 男女平等推進センターネットワーク会議
- 20日(水) Eネット定例会
- 22日(金) 話スペース「ぽこ あ ぽこ」
- 23日(土) センター企画講座「いろいろな性とLGBTを知ろう ～性はグラデーション～」



3月

- 22日(金) 話スペース「ぽこ あ ぽこ」中旬予定 Eネット定例会

3月にセンター企画講座(女性史)の開催を予定しております。



相談室 (配偶者暴力相談支援センター)

専任相談員が、DVや生き方、夫婦の問題等色々な相談を受けています。

※面接相談は要予約

相談時間 月・火・水・金 9:30～16:30
木 14:00～20:00

休業日 土曜・日曜・祝日・毎月第4月曜・年末年始

相談室専用電話 (0766) 20-1811

高岡市男女平等推進センター

休館日 毎月第4月曜日、12月29日～翌年1月3日
所在地 〒933-0023 富山県高岡市末広町1-7(ウイング・ウイング高岡6階)
問合先 TEL:(0766)20-1810 FAX:(0766)20-1815
E-mail: gec@city.takaoka.lg.jp
HP: <http://www.city.takaoka.toyama.jp/gec/kurashi/kyodosankaku/center/index.html>



高岡市男女平等推進センターだより

あり〜て mate

2019, 2, 1 No.79

笑顔の華を大切に

高岡オフィスパーク なのはな保育園

主任保育士 河原 礼子 さん



朝、保育園が始まって「おはようございます」と保護者と元気よく登園してくる子どもたち。子どもたちの笑顔や保護者の笑顔に囲まれ1日がスタートします。

時には泣いて登園してくる子どもお友だちやスタッフの笑顔や関わりで、気持ちが笑顔に変わります。気持ちが沈んでいる時でも私たちの笑顔を忘れないように心がけると徐々に子どもたちの心が穏やかになると感じます。

保育中、子どもが「じぶんでやる!」「〇〇がやる!」などと、自分でしたいという思いを表します。そのような時には見守りつつ、助けを求める時にはさり気なく手伝うこともあります。その中で「自分でできた!」という子どもの達成感に満ちた瞬間の笑顔に出会うことがあります。その時、私も嬉しくなって子どもと共に笑顔で喜びます。

幸せに感じた瞬間の様子を降園時に保護者にお伝えすると、保護者は我が子に笑顔に向け、成長の喜びを我が子やスタッフと共に分かち合い褒めたり喜んだり声をかける場面も見られます。

嬉しそうに笑顔になっている保護者の表情を見て、子どもも嬉しくなり笑顔で「バイバイ」と手を振り、帰っていく姿も見られます。

私はこのような出来事や毎日が、保育園に関わってくださる人々の笑顔によって心がとても温かくなり、人が幸せを感じる瞬間にしてくれていると思っています。

高岡オフィスパーク なのはな保育園は開設2年目となり、これからも子どもたちを支えてくださる関係者や保護者・子どもたちに笑顔を忘れず、常に感謝の気持ちを胸に持つことは必要で大切なことだと考えています。

保護者が安心して我が子を預け仕事に専念することができ、共に子ども一人一人の成長を喜び合い、相談や雑談などを気楽にできるような『笑顔の華』が咲く保育園をスタッフ一同と協力し合い、創り上げていきたいと思っています。

